川越市立霞ケ関北小学校【 ☎ 049-231-1968 】　　令和８年５月２９日（金）６月号
児童数４２６名（５月２９日現在）

学校だより

かきた

＜学校教育目標＞
「自分のよさ(知性・感性)を発揮し、心豊かにたくましく生きる子ども」を育成する
かしこく　きよく　たくましく

学校って何を勉強するの？

校長　熊倉　秀幸

令和８年度重点取組 ５つのやること
・進んであいさつをする。
・時刻を守る。
・もくもく清掃をする。
・ろう下や階段は歩く。
・忘れ物をなくす。

ここのところ天気の移り変わりの激しさを感じています。暑い日が続いたかと思ったら肌寒い日があり、また翌週は蒸し暑い日が続いて…と。体調を崩していませんか。子供たちは蒸し暑い中でも元気に外で過ごしています。

先月お話した ５つのやくそく 、５月の生活目標は『時刻をまもる』でしたが、子供たちの様子はいかがでしたでしょうか。学校では校長から見た頑張り度(達成度)を点数化して、お話し生活朝会で伝えています。どうぞご家庭で聞いてみてください！６月の生活目標は『ろうかは静かに歩こう』です。５つのやくそくができるように、学校で声かけと指導をしていきます。保護者の皆様もご協力をお願いいたします。

６月は梅雨に入る季節です。梅雨になるとまとまって雨が降り、学校の教育活動にも影響が出ます。かすみ北小のプールは体育館の上にあり、天候に関係なく利用できて安心ですが、体育などの屋外で行う授業が影響を受けて、急な時間割変更が起きます。時には、国語が３時間!?という日ができるかもしれません。ただでさえ雨が降っていて気分がさえない日なのに、授業も座ってばかりで…と思うかすみ北っ子もいると思います。

小学校は教育課程に基づいて、計画的に実施される授業を行っています。その計画は、年間予定表や時間割表として保護者やかすみ北っ子に事前に連絡しています。予定通り行われるのが基本です。しかし、突然やってくるイレギュラー(急な予定変更)というものは、いつ来るかはわからず、不意に訪れます。そんな『突然に訪れる予定外の出来事を、どれだけ対応できるか（受け入れられるか）』という力が、現代の世の中では重要だと言われています。学校教育で聞かれる「生きる力」という言葉にもつながる、とても重要な力の一つでもあります。

学校は勉強をするところです。時間割通り学習をしますが、全て予定通りにいくとは限りません。急な予定や突然の出来事が入ってくることもあります。時には、児童のみんなにとってあまりうれしくない予定変更もあるとは思います。そんな急な変更でも、気分を害することなく、今できることを頑張れるように、各担任は気を配りながら、時には個人の気持ちに寄り添いながら学習を進めています。予定が決まっている学校、突然のイレギュラーで予定が変わる学校、どちらも学校、かすみ北小なのです。

社会に出たときにも様々起こるイレギュラーにも対応できる力、『生きる力』。これからも楽しいことも楽しくないこともあるかもしれないかすみ北小で、元気に明るく楽しく過ごしていけるように、子供を中心において校長と職員で頑張っていきます！

★自分が全く予想しない球が来た時にどう対応するか。
日頃から準備し、変化(球)にも対応できる力を磨くこと。　〔イチロー〕